

予算説明資料

令和 6 年度 5 月補正予算

倉吉市

目次

1	会計別一覧表.....	1
2	基金の状況.....	2
3	主な事業.....	3

令和6年度 5月補正予算 会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一 般 会 計	34,202,507	34,031	34,236,538
特 別 会 計 小 計	11,369,004	0	11,369,004
企 業 会 計 小 計	6,866,959	0	6,866,959
合 計	52,438,470	34,031	52,472,501

基金の状況【令和6年度5月補正】

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現 在 高 A	令和6年度		令和6年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文 化 基 金	3,447	2		3,449	
博 物 館 資 料 整 備 基 金	4,424	2		4,426	
緑を守り育てる基金	20,439	2	1,551	18,890	
職 員 退 職 手 当 基 金	245,192	5		245,197	
公 共 施 設 等 建 設 基 金	27,312	1		27,313	
教 育 振 興 基 金	177,917	555	1,292	177,180	
ふるさと農村活性化基金	17,975	1		17,976	
若者の定住化促進基金	512,590	264	68,700	444,154	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,636	2		1,638	
企 業 立 地 推 進 基 金	51,654	2	40,000	11,656	
地 域 産 業 振 興 基 金	62,310	2	34,951	27,361	
倉吉ふるさと未来づくり基金	647,155	725,112	959,032	413,235	
三 松 奨 学 育 英 基 金	37,835	5,402	4,854	38,383	
森 林 環 境 整 備 基 金	30,177	49,744	64,476	15,445	
地方創生臨時交付金基金	12,400	2	12,400	2	
財 政 調 整 基 金	1,470,941	76,750	480,534	1,067,157	取崩 11,931千円
減 債 基 金	1,030,674	20	489,971	540,723	
計	4,354,078	857,868	2,157,761	3,054,185	

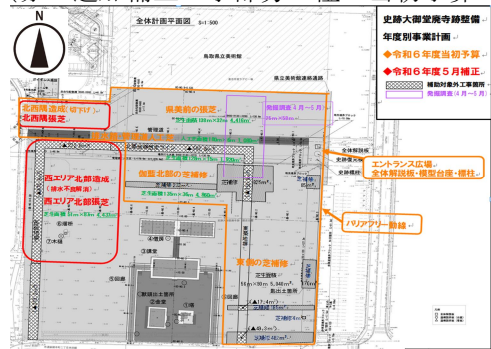
(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現 在 高 A	令和6年度		令和6年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	558,249	28,707	120,000	466,956	
介護保険財政調整基金	534,590	24	46,447	488,167	
公営企業等財政調整基金	37,182	1		37,183	
高城財産区財政調整基金	33,076	1	2,484	30,593	
土 地 開 発 基 金	21,931	1	1,000	20,932	
計	1,185,028	28,734	169,931	1,043,831	

※令和5年度末現在高は3月追加補正後

令和 6 年 度 5 月 補 正 予 算 主 な 事 業 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	大 事 業	担当課	事業名	ページ	補正額	うち一般財源
一般	歳出	10	4	3	42	文化財	史跡大御堂廃寺跡整備事業	4	34,031	11,931

担 当 課	文化財課			施 策		15_文化財の保存、活用、伝承		
事 業 期 間	平成30年度～令和 8 年度				区分	拡充		
事 業 名	史跡大御堂廃寺跡整備事業					予算説明書ページ	8	
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
補正前	補正額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
185, 944	34, 031					22, 100		11, 931
目的・意図								
史跡大御堂廃寺跡の歴史を後世に継承するため、かつての姿などを体感でき学べ多様な利活用ができるよう、県立美術館と一体化した共有空間として、段階的に整備を進めるもの。								
経過・背景								
史跡の隣接地に令和 7 年 3 月末に県立美術館が開館することに伴い、来訪者が多数往来することが予測されるため、令和 6 年 1 月開催の地域の賑わい創出対策特別委員会において、令和 6 年度当初予算提案予定の整備工事範囲（県立美術館前を中心とした東側エリアの整備）を示したところ、西側エリア北部を含めるよう望む意見があった。これを受け、3 月開催の予算決算常任委員会において、6 月補正に向け整備工事範囲を広げる準備を行うと報告した。 この度、来訪者の安全確保と景観整備を優先することとし、美術館開館までに範囲を拡大したエリアの整備を終了するため、早期に補正を行うもの。								
事業効果								
史跡価値の向上、歴史愛好家の満足度の向上、美術館来館者の満足度の向上、観光資源としての価値創出								
事業内容								
史跡大御堂廃寺跡の整備工事として、令和 6 年度当初計画（管理道・排水溝整備、バリアフリー動線整備、県立美術館前を中心とした東エリアの芝張）に加え、西側エリア北部の造成及び芝張を行う。								
令和 6 年度工事箇所 （赤：追加補正工事部分 橙：当初予算工事部分）								
				令和 6 年度整備イメージ（南側から）				
								
内訳								
工事請負費 34, 031千円								
特定財源								
【地方債】文化財施設整備事業債（一般単独事業債） ③×充当率75% ≒22, 100千円 ①起債対象事業費総額 199, 853千円 一) ②文化財施設整備事業債（一般補助施設整備等事業債）対象事業費 170, 268千円 ③文化財施設整備事業債（一般単独事業債）対象事業費 29, 585千円								
全体事業費（平成30年度から令和 8 年度までの期間における事業費を計上）								
財源内訳		全体計画	R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度以降			
	事業費	910, 444	219, 975	539, 815	25, 478			
	国庫支出金	434, 288	90, 117	268, 848	12, 739			
	県支出金	118, 720	24, 429	72, 126	4, 246			
	地方債	279, 500	78, 200	174, 900	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	77, 936	27, 229	23, 941	8, 493			